

精神科作業療法における 作業に根差した実践とその工夫

話題提供

福井記念病院 松岡太一さん



2025. 1. 25 (土) 13:30~15:30

作業に根差した実践 (Occupation-Based Practice: OBP) とは、作業療法士の主たる評価と介入の目的と手段が意味のある作業であることをいいます。

精神科OTにおいてはOBPを行いたくても行えない様々な障壁があるかと思えます。話題提供いただく松岡さんは神奈川県の間精神科病院の中で、OBPを実践すべく様々な工夫を重ね、これまでに多くの実践を積み重ね、論文等で発表をされています。

OBPとはどういうことなのか、実際どのような工夫をして院内でOBPを出来るようにしていったのか、現場のOTが明日から出来ることは何なのか、そのような点をお話しいただく予定です。

OBPなんてよく分からないよという方、精神科OTではないよという方も、どなたでもご参加歓迎いたします。

場所

ZOOMによるオンライン開催

申込
期限

2025.1.22(水)まで

対象

ご関心のある方(学生可)
県士会員に加入していない方も可

費用

県士会会員、学生 無料
それ以外 500円

お申込みお支払いは
こちら→

※Peatixのご登録が必要です

